



本田繊維工業株式会社 大崎工場

取締役・大崎工場長 **浦壁 興次**さん (65歳)

住所 大崎町仮宿 842
電話 76 - 1212

「地元を愛し、地元との相互発展を目指し、社会の貢献に努力します。」

大崎工場の雇用者については、地元採用を優先しており、今年の4月には7人採用しました。現在の従業員数は25人（うち男性2人）います。現在も、若干名募集していますので、おたずねください。



▲工場内での作業の様子。ミシンを使ってパジャマなどの縫製を行っています。

どんな会社ですか？
株式会社ワコールの協力工場として、婦人服などの衣料品製造を行っています。本社工場は東大阪市にあり、平成2年11月に大崎工場を設立しました。ナイトウェア（パジャマなど）の縫製を手がけており、月に約1万枚を生産しています。



▲従業員のみなさん。お忙しいところ集まっていたいただきありがとうございます。ありがとうございました。

あなたの夢（抱負）は？

私の一番の夢は、会社を大きく成長させることです。おかげさまで、ワコールの協力工場のなかでも弊社は、特に業績が伸びてきています。これもひとえに周りの方々や従業員の努力の賜物だと思っています。

また、地元を愛し、地元との相互発展を目指し、社会に貢献していきたいと思っています。

大崎についてひと言

こちらに引っ越してきた当初は『鹿児島時間』というものに戸惑うこともありましたが、今ではすっかりこの土地にも慣れました。

この町は、豊かな自然に囲まれたいいところですね。温泉も近くにあってとても好きです。

大崎町は町民が協力し合い、やる気を出していけば、もっと活気づく町だと思います。

今回から始まったこのコーナーでは、町内の会社や誘致企業などを紹介していきます。

第1回目は、本田繊維工業株大崎工場長の浦壁さんからお話を伺いました。「大崎町に来て早15年。地元の生活にはすっかり慣れ、会社の経営も軌道に乗ってきました。」と笑顔で話してくださいました。